

プログラム名に関する注意

2016年12月12日

一般社団法人日本技術者教育認定機構

プログラム名は、専門分野や設定した学習・教育到達目標を適切に表し、社会的にも理解されやすいものであることが望まれます。以下に、プログラム名のつけ方についての具体的な留意点を列挙しますので参考にしてください。下記の説明に該当しないケースなど、プログラム名のつけ方に疑問点がありましたらJABEEまでお問い合わせ願います。

1. 新規審査の申請を予定している場合

(1) 学科全体で1つのプログラムを構成する場合

- a) 学科自体をプログラムとして認定しますので、原則として学科名をプログラム名として下さい。

例) △△学科

(2) 学科の一部又は複数の学科でプログラムを構成する場合

- a) 認定プログラムの公表の際に、教育機関名(学校名、学部名、学科名)を、プログラム名とは別に掲載しますので、プログラム名の前に教育機関名(下線の例など)をつける必要はありません。

不適切な例)

△△学科○○工学コース

△△学科○○プログラム

XYZ○○学コース (XYZ は、機関名のイニシャルなど)

- b) 自明の字句(下線の例など)を修飾語として用いるのは避けて下さい。

特に、工学部系学科では、技術者教育であることが自明ですから、“技術者”云々という修飾語を用いしないでください。

不適切な例)

○○学技術者教育プログラム

○○技術者コース

○○修習技術者コース など

- c) 社会的に見て分かりにくい表現(下線の例など)は避けて下さい。

不適切な例)

特別コース

XY コース (XY はアルファベットなどの記号)

- d) ○○コース、○○プログラムのような名称の場合、これらのどちらも用いることが可能なら、○○コースとして下さい。

- e) プログラムが認定された後に、「その修了が技術士第一次試験の合格と同等である課程」として文部科学省より公表されることを考慮して、あまり冗長でなく簡明な名称になるようにして下さい。

2. 認定有効期間中にプログラムの形態が変更された場合

- (1) 1. 項に記載したプログラムに、形態の変更や改組があった場合、通常、プログラム名の変更が必要になりますので、毎年の年次報告により報告してください。

- (2) 学科内の一部で構成されている認定プログラム（例えばAA学科BBコース）が学科全体から成る1つのプログラムに組織変更され、かつ学科名が変わらない場合、変更後の認定プログラム名は1 (1) a)項の原則に従った「AA学科」ではなく、原則として「AA学科日本技術者教育認定機構認定プログラム」となります。また、特に希望する場合は、組織変更前のプログラム名（例えばAA学科BBコース）をそのまま使用することもできます。

これは、組織変更前のBBコース以外の在籍者（修学延長者を含む）がAA学科を卒業した時に、認定プログラム（組織変更後のAA学科）の修了者と区別できるようにするための処置です。組織変更前のBBコース以外の在籍者がいなくなった時点でJABEEに依頼して、プログラム名を学科名と一致させることができます。

下表に、プログラム名の不適切な例及び推奨例を示しますので参考にしてください。

	不適切な例	推奨例
学科全体を1つのプログラムとした場合は、学科名をプログラム名とする	〇〇大学機械工学プログラム	機械知能システム工学科
	〇〇大学建設工学教育プログラム	建設工学科
複数の学科をまとめて1つのプログラムとし、かつ教育機関名に学科名が含まれない場合、全学科名を含むプログラム名とする	(教育機関名：〇〇学部) 機械系教育プログラム	(教育機関名：〇〇学部) 機械系(機械工学科、機械システム工学科)
	(教育機関名：〇〇学部) マテリアル・開発系 三学科教育プログラム	(教育機関名：〇〇学部) マテリアル・開発系 (金属工学科、材料物性工学科、材料加工学科)
教育機関名や英語名／略称は含めない	〇〇大学工学部△△学科 応用化学コース	応用化学コース
	応用化学コース(ACC-M&EE)	応用化学コース
“技術者教育” “技術者”等は含めない	応用化学技術者教育プログラム	応用化学プログラム
	応用化学技術者プログラム	応用化学プログラム
“カリキュラム”はプログラムを意味しないので使用しない	〇〇〇〇カリキュラム	〇〇〇〇プログラム